防虫モニタリングのお悩み解決!!

捕虫紙検査

同定技術が人によってバラバラ

検査以外の仕事に専念したい

人員不足解消

残業時間を減らして働き方改革に

リーズナブル	お問い合わせください （捕虫紙の種類や検査ランクによって変わります）
高い技術力	専門技術を習得した捕虫紙専属の検査員が担当
結果が早い	納期は着後１週間程度 （混雑状況などによって変動します）

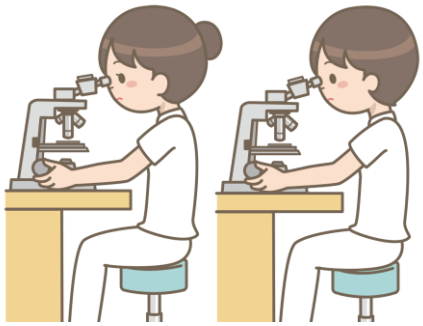
詳しい情報、ご相談などは裏面をチェック!!

お問い合わせ：合同会社Fine Science Laboratory

☎0877-89-4194

検査の手順

回収した捕虫紙を弊社へお送りください。



専門の検査員が慎重に検査します。

後日、検査結果がメールで届きます。

＜検査ランク（抜粋）＞

●Aランク

『内部発生種』
ショウジョウバエ、クロコバエ、チョウバエ、ノミバエ、ニセケバエ、ハヤトビバエ、チャタテムシ、カツオブシムシ、コクヌストモドキ、シバンムシ、ハネカクシ、ヒョウホンムシ、ヒメマキムシ、ヒメマキムシ、ヒラタムシ、蛾類（内部）、ゴキブリなど

『外部侵入種』
アザミウマ、アブラムシ、ウンカ･ヨコバイ、カメムシ、その他半翅目、ガガンボ、クロバネキノコバエ、ハモグリバエ、ユスリカ、イエバエ、クロバエ、ニクバエ、その他双翅目、ハチ、アリ、蛾類（外部）、ゴミムシ、その他甲虫類、カゲロウ、カワゲラ、トビケラ、コオロギ･バッタ、シロアリ、タカラダニ、ゲジ･ムカデ･ヤスデなど
（「類」を略記。状況により上記以外の種類を追記する事があります）

●Bランク

『内部発生種』
Aランクとほぼ同じ
『外部侵入種』
カウントのみ（分類しません）

●Cランク

捕獲数をカウント
優占種のみ記載します

目的などによってお選び頂けます。
詳しくはご相談ください。

＜よくある質問＞

○技術レベルは大丈夫？
⇒捕虫紙検査には独特な技術と経験が要求されます。弊社の検査員は検査経験が長いだけでなく、教育にも十分な時間をとっています。

○上記以外の基準で検査できるか？
⇒検査基準などをご連絡ください。可能か検討の上、ご返答いたします。なお、上記の基準は業界大手の基準に準じています。

○検査後の捕虫紙などの扱いは？
⇒捕虫紙は２か月保管した後、適切に処分します。返却も可能です（送料別途必要）。
検査結果は基本的にエクセル形式で、メールに添付してお送りいたします。
既存ファイルへの追加入力、毎月のデータを１つのファイルで管理することも可能です。

＜ご相談・ご依頼は＞

合同会社Fine Science Laboratory

☎0877-89-4194　✉ info@fine-science-lab.com

https://www.fine-science-lab.com/